

東中だより

校長のつぶやき



「子を叱るのは親の責任？」

今から数年前に、世界遺産にも登録されている京都の「宇治上神社」の境内に掲げられた一枚の貼り紙が、全国の話題になりました。「小さなお子様をお連れの親御様へ」と題したメッセージ。内容についてネット上では「当然このこと」「ここまでの注意書きが必要なのか」といった声が上がっています。神職はどんな思いでこのメッセージを書かれたのでしょうか。神職にインタビューをした記事を見付けましたので、一部抜粋してご紹介します。

小さなお子様を お連れの親御様へ

ここは神社です。

皆様が心を静めてお参りをされる場所です。

テーマパークでもファミリーレストランでもありません。

サービス業ではないのです。

「お客様は神様」の自論は通用しません。

本当の神様は目の前においでです。

当然、不敬な行動は叱ります。

親御さんがお子様をしっかりと

御監督なさってください。

お子様を叱るのは、親の責任ですし、親が不行き届きで、周りの人に叱っていただいたなら、遅切れではなく、「**ありがとうございます**」です。

自分本位な考えの大人になられないように、正しい教育で共にお子様の健やかなる成長を見守りましょう。

◆ 書いた神職の片岡さんに聞きました。

——書いたきっかけを教えてください。

「世界遺産になってから参拝者も増えています。

令和7年10月24日発行

<http://www.hgj.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/>
岩国市立東中学校 〒740-0016 岩国市三笠町 2-1-9

そんな中、私たちが子どもを注意すると、逆にその親から苦情を言われるケースが増えてきたためです。他の参拝者のためにも、守っていただきたい一般的なことを書きました」

——どんな思いを込めたのでしょうか？

「子どもの頃にやりたいことをやって、そのまま大きくなったら大変なことになりかねません。子どものうちに、しっかりと親や周囲の大人が教えることが必要だということが伝わればと思っています」

——文字の色やフォントを変えたり、「お客様は神様」という表現を引き合いに出したり、工夫されていますね

「当たり前のことを当たり前に書いても読んでももらえないと思ったからです。気にとめてもらえないし、堅い内容だと読むのがしんどくなりますから。

(一部抜粋)

メッセージにある「子を叱るのは親の責任です」この言葉を見たとき、賛否が分かれたといえます。「確かにその通りだ」と共感する人もいれば、「神社がそんなことを言うのは厳しすぎる」と感じた人もいたそうです。私たちは、「叱る」という言葉をどこか避けるようになっていないのでしょうか。叱ること＝怒ることではありません。本気でその子を想い、良い方向へ導きたいと思うその「愛のエネルギー」こそが「叱る」という行為の本質だと思います。叱らずに済ませることは、時に「無関心」になってしまう。目の前の子どもが誤った道に進もうとしている時、「それはいけない」と伝える勇気をもつこと。それは親だけでなく、私たち教師にも、地域の大人にも求められる姿勢であり責任です。叱るとは、子どもを押さえつけることではありません。「あなたを大切に思っている」という願いを、まっすぐ届ける行為です。確かに、「躾の根は家庭に、責任の幹は親にある」とは思いますが、それで終わらせるのではなく、みんなで子どもを見守り、支え、導く社会が求められています。

宇治上神社の貼り紙は、私たち大人に問いかけているような気がします。

「あなたは子どもたちに、愛情と責任をもって向き合っていますか？」と。



令和7年度 文化祭開催

日中の気温も一段と下がり、日ごとに秋の深まりを感じる季節となりました。学校では、文化祭が目前に迫る中、各クラスの合唱や学年発表などの最終仕上げを行ったところです。

今年度のスローガンは「**ピース**」です。このスローガンに込められた思いは次のとおりです。

- ① **peace** ～温かさ（平和）～
・生徒総会で話し合った“言葉違い”に関連し、温かい言葉、雰囲気で作上げる文化祭にしたい。
- ② **piece** ～（パズルの）ピース～
・パズルのピースである全校生徒一人ひとりが組み合わせたり、ひとつの文化祭を創り上げたい。
- ③ 最後はみんなが、ピース(^_^)v で終われる文化祭にしたい。

生徒会執行部を中心に企画を進め、全校生徒が上記の思いを理解し、各活動に取り組んできました。明日は、それぞれの学級や学年の仲間とともに、最高の舞台を創り上げてくれるものと期待しています。また、ステージ発表以外にも、美術部の作品、美術科や家庭科、国語科（書写）の授業作品など、日頃の学習の成果も披露いたします。

保護者や地域の皆様にはご多用のことと存じますが、どうぞご来校いただき、全校生徒の姿をご覧くださいませよう願いたします。

【文化祭実行委員紹介】

<7年生>

1組：河岡 潤 黒下 湊央
2組：中川 白翔 林 勇樹

<8年生>

1組：岩岡 咲和 篠原 愛奈
2組：寺本璃音奈 森川 陽南

<9年生>

1組：山浦 秀斗 山澤 愛華
2組：河本 颯太 関本 珠凧
3組：山川 華恋 山本 彩乃



【合唱曲・指揮者・伴奏者等紹介】

クラス	合唱曲	指揮者	伴奏者
7-1	COSMOS	野坂 奎太	原村 康誠
7-2	大切なもの	磯本 瑛晨	武富 優聖
8-1	ほらね、	末光 莉乃	中川 日鞠
8-2	輝くために	石田 蒼翔	野村 優帆
9-1	ジェリコの戦い	松本 伊吹	アカペラ（伴奏なし）
9-2	はじまり	鯨島 優仁	李 奕岑
9-3	春に	中村 柚稀	荒川 瑛斗
全校合唱	文化祭歌	中村 伍希	瑛斗

11月の行事予定		※10/24現在のものです。	
日	曜	行事など	給食
1	土		
2	日		
3	月	文化の日	
4	火	地域一斉挨拶運動、第2回小中合同授業研究会（※部活動中止）、校納金口座振替日	○
5	水	9年習熟度テスト（※部活動中止）	○
6	木	SC来校	○
7	金	岩国市・和木町合唱祭、テスト発表	○
8	土	参観日、9年進路説明会	×
9	日		
10	月	振替休日（※部活中止～19日）	
11	火	教育相談週間（～18日）	○
12	水	職員会議	○
13	木	ひがし学園合同フェスタ、縦割り班掃除	○
14	金	道徳研修	○
15	土		
16	日		
17	月	期末テスト（2教科）、SC来校	○
18	火	期末テスト（2教科）	○
19	水	期末テスト（3教科）※午前日程	○
20	木	期末テスト（2教科）、薬物乱用防止教室	○
21	金		○
22	土		
23	日	勤労感謝の日	
24	月	振替休日	
25	火		○
26	水	専門委員会（※部活中止）、学校運営協議会	○
27	木	ひがし学園交流学習会（6・7年）	○
28	金	生徒集会	○
29	土		
30	日		

